

持続可能な社会に向けて 地球と自然にもやさしいまちへ

「SDGs未来安心都市・明石」を掲げる明石市は、持続可能な環境を次世代に引き継ぐために、地域や企業等と連携しながらパートナーシップによる取り組みを進めています。

豊かな生態系を守り育てる

ネイチャーポジティブの実現に向けて

2023年9月
神戸市と「生物多様性を守り育てるための
連携・協力に関する協定」を締結

在来の生態系に悪影響を与える
特定外来生物の対策

生物多様性に係る
環境教育および人材育成

里山・里地・里海、河川などに生息する
在来種の保全



明石市と神戸市は
複数の河川を共有しています

身近な自然を学ぼう！



市民環境教育
リーダー育成講座も



特定外来生物の対策

生態系に悪影響を及ぼすアカミミガメの防除調査や引き取りを行っています。またクビアカツヤカミキリとナガエツルノゲイトウの対策も行っています。



アカミミガメの防除

在来種の保全

2022年4月

市域に生息する生き物の中で、絶滅の危機にある種について、解説や写真を載せた「明石市レッドリストガイドブック」を作成



ニホンイシガタ

デンジソウ

ネイチャーポジティブって？

「ネイチャーポジティブ（自然再興）」とは、自然や生物多様性の損失に歯止めをかけ、環境にとってポジティブ（プラスの状態）にしていくという意味です。今の地球は過去 1000 万年間の平均と比べて 10 倍～100 倍もの速度で生物が絶滅していくなど、マイナスの状態にあります。

2022年の
国連の会議（COP15）で
世界目標が示されました



海の豊かさを守り育てる

明石には、タイ・タコ・イカナゴなど豊かな海のめぐみがあります。豊かな海を次世代につないでいくため、魚を育て増やす取り組みを進めています。



稚魚放流



船を使って
肥料散布



海のゆりかご

魚の産卵場・隠れ場・えさ場などになるアマモ場の再生を支援



産卵用の
たこつぼを投入

ゼロ・ウェイストあかし

2023年度～

紙ごみ再資源化プロジェクトをスタート

あかしリサイクルBOX
Taco箱



古紙回収専用の
リサイクルBOXを
市内2か所に設置。

2024年
20.1トン回収

企業の機密文書の
無料回収



機密文書は、溶解処理し、
新たな紙に再利用。

2024年
38.4トン回収

ごみ減量・再資源化を共創で進めています

水平リサイクル

ペットボトルの再資源化

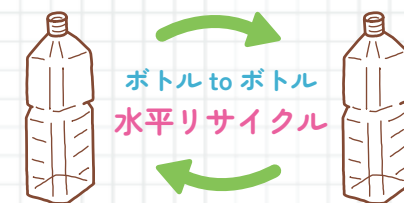


明石市では、アサヒ飲料(株)とコカ・コーラボトラーズジャパン(株)と協力して「ボトル to ボトル」の取り組みを始めています

みんなでチャレンジ!! 2024年4月～

ボトル to ボトル

使用済みのペットボトルを回収・リサイクル処理し、新たなペットボトルとして再生する「ボトル to ボトル」の取り組みが始まっています。



ボトル to ボトル
水平リサイクル



ハブラシリサイクル
プラスチックの再資源化

家庭で使われたハブラシを回収し、リサイクル工場で処理後、プラスチック製品に生まれ変わります。



年間1万本を回収予定

2024年11月～



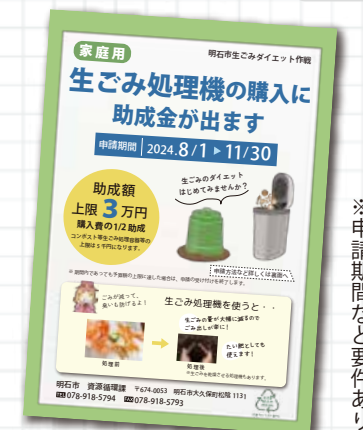
市内12か所に
回収BOXを設置

プラスチックの再資源化を目指し
ハブラシリサイクルをスタート

生ごみ処理機の
購入費の一部を助成

家庭用の生ごみ処理機等の購入費の一部を助成します。

2024年8月～



※申請期間など要件あり

環境と経済の好循環へ